



## 答え合わせ・解説

問1	答え 4 八	「七転び八起き」の「八」の部分が入ります。意味は「何度失敗しても、くじげずに立ち上がって努力すること」です。
問2	答え 1 人に親切にすれば、巡り巡って自分に良い報いが返ってくる	「情けは人のためならず」は「人に親切にすれば、巡り巡って自分に良い報いが返ってくる」という意味です。
問3	答え 4 その道に優れた名人でも、時には失敗することがある	「猿も木から落ちる」は「その道に優れた名人でも、時には失敗することがある」という意味です。
問4	答え 1 災いの元	「口は災いの元」の続きは「災いの元」です。意味は「うっかり言った一言が原因で、大きな失敗や災難を招くことがある」です。
問5	答え 1 回れ	「急がば回れ」の続きは「回れ」です。意味は「急ぐときほど、かえって遠回りのように見えても確実な方法をとるほうが結果的に早い」です。
問6	答え 4 尻	「頭隠して尻隠さず」の「尻」の部分が入ります。意味は「悪事や欠点の一部を隠したつもりで、全体が隠れていないこと」です。
問7	答え 2 棒	「犬も歩けば棒に当たる」の「棒」の部分が入ります。意味は「何かをしようと行動すれば、思わぬ幸運や災難に出会うことがある」です。
問8	答え 3 一度あったことは二度、三度と繰り返されることが多いということ	「二度あることは三度ある」は「一度あったことは二度、三度と繰り返されることが多いということ」という意味です。
問9	答え 2 誤り	「弘法も筆の誤り」の続きは「誤り」です。意味は「その道の達人であっても、時には失敗することがあるということ」です。
問10	答え 1 月日が過ぎるのは矢のように非常に早いこと	「光陰矢のごとし」は「月日が過ぎるのは矢のように非常に早いこと」という意味です。
問11	答え 2 三文の徳	「早起きは三文の徳」の続きは「三文の徳」です。意味は「朝早く起きると、健康によかったり少しだけ良いことがあるということ」です。
問12	答え 2 苦し	「良薬は口に苦し」の「苦し」の部分が入ります。意味は「自分にとってためになる忠告は、聞くのがつらいものだ」です。
問13	答え 2 虎子を得ず	「虎穴に入らずんば虎子を得ず」の続きは「虎子を得ず」です。意味は「危険を冒さなければ、大きな成果は得られない」です。
問14	答え 2 狸	「捕らぬ狸の皮算用」の「狸」の部分が入ります。意味は「まだ手に入っていない利益をあてにして計画を立てること」です。
問15	答え 2 不運なことが重なって、さらに悪い状態になること	「泣きつ面に蜂」は「不運なことが重なって、さらに悪い状態になること」という意味です。
問16	答え 4 わずかなものでも、おろそかにせず積み重ねれば大きなものになる	「塵も積もれば山となる」は「わずかなものでも、おろそかにせず積み重ねれば大きなものになる」という意味です。
問17	答え 3 どんな大きな物事も、まずは小さな一歩から始まるということ	「千里の道も一歩から」は「どんな大きな物事も、まずは小さな一歩から始まるということ」という意味です。
問18	答え 4 実力のある人は、それをひけらかしたりしないこと	「能ある鷹は爪を隠す」は「実力のある人は、それをひけらかしたりしないこと」という意味です。